

平成30年度 小谷村教育委員会10月定例会 会議録

○開催日時 平成30年10月25日(木)
開会：午後4時30分 閉会：午後5時30分

○開催場所 小谷村教育委員会 相談・応接室

○出席者 教育長 山田 光美
教育長職務代理人 平林 哲夫
委員 太田 明
委員 村越 くに子
委員 太田 加代

○傍聴者 なし

○職務のため出席した者 教育次長兼総務学校係長 齋藤 かおり
社会教育係長 矢口 浩幸

1 開 会

教 育 長：平成30年度小谷村教育委員会10月定例会の開会を告げる。

2 日程の報告

日程第1 9月定例会会議録の承認

教 育 長：前回の会議録は事前にお送りしましたが、内容について加筆訂正等ありませんか。

《なしの声あり》

それでは前回の会議録については異議がないということで署名をお願いしたいが、よろしいでしょうか。

全 委 員：了解する。

日程第2 教育長事務報告

教 育 長：(資料説明)

10月4・5日は小中学校に勤務する村費職員と来年度以降の勤務や現在の仕事内容について個人面談を実施しました。

14日に上田市で開催されたSBC合唱コンクールでは、小谷小は優良賞という結果でした。他の学校は部活並みに練習を積んでいるようで、同じ人数規模でも声の出し方、音の取り方が全く違っていました。小谷小はでき

る限りの発表をしたと思いました。

24日には小谷中の職員研修があり、小谷村で勤務していただく先生方に望むことや非違行為の根絶に向けた話をさせていただきました。

ご意見や質問などありませんか。

村越委員：最近、台湾の話題（台風や列車事故）を聞きますが、11月に中学生が行くので心配になります。

教 育 長：先日の列車事故は特急列車であり、小谷中が使用する新幹線ではなく、また場所も違うところなので、ご安心を。事故原因もまだ不明のようです。

他にご意見や質問などありませんか。【以下、非公開】

【以下、公開】

全 委 員：なし。

日程第3 議案上程、説明、質疑、決定

議案第37号 古文書等保存施設の仕様等に係る答申について

教 育 長：議案第37号について、社会教育係長に説明を求める。

社会教育係長：(資料説明)

文化財保護委員で先進地の視察もした上で、古文書等保存施設の仕様について検討し、今回の答申となります。保存施設の床面積は、現在教育委員会で預かっている文書や今後寄託予定の物などを含めた収蔵品などから試算しました。なお、燻蒸室については外部委託も可能です。設置場所は、郷土館横の土蔵の場所も検討しましたが、湿気の多い土地であり、適切な管理運営のためには教育委員会事務局職員が速やかに対応できる場所が望ましいとの意見から役場庁舎内が望ましく村の財政規模にあった施設をとの答申に至りました。

太田(明)委員：役場庁舎内での設置場所に候補はありますか？

社会教育係長：事務局の南側（現在屋根になっている部分）や空き会議室、現在のCATV室、保健センター横の中庭など候補として話はしましたが、最終的にはまともらず保存室の仕様のみとなりました。専属職員の配置は難しいので、現在のように公民館職員が対応できる場所を文化財保護委員会としては希望しています。

教 育 長：他にご意見やご質問はありませんか。

全 委 員：なし。

教 育 長：太田武彦議員が心配していたように、村から転出した人が持ち出している文化財も最近はあります。村が文化財と指定した物が村外に持ち出されると村指定文化財ではなくなるため、現在、当該文化財の寄託交渉も進めています。また、以前から教育委員会でお預かりしている物件もあり、すで

に保存場所には困っていますので、私としては郷土館横の土蔵のある場所へ設置できれば、郷土館で展示できていない物の保管も併せてできるので理想的だと考えています。しかし、あの土蔵は古く、建替えなければ使用できません。答申にあった庁舎内の空きスペースに建設することや空き会議室については、現在の利用状況から考えると難しいと思います。

文化財保護委員会からの答申は大事にしたいと思いますが、答申どおりに実施できるか否かは村の財政状況にもよります。なお、検討するとお答えした議会答弁に対する報告は1年を目途に行っていますので、議会への報告は諮問及び答申の経過等について報告しておきたいと思います。

他にご意見やご質問はありませんか。

全委員：なし。

教育長：議案第37号 古文書等保存施設の仕様等に係る答申について、ご承認いただけますか。

全委員：異議なし。

教育長：議案第37号 古文書等保存施設の仕様等に係る答申については承認されました。

本日の議案上程は以上になります。

日程第4 報告及び協議事項

1 児童生徒の様子について

教育長：小中学校からはそれほど大きな問題はないと聞いております。

2 当面の行事予定について

教育長：(資料説明)

11月19日小谷村議会総務委員会との学校視察及び懇談会では、保育園の様子も見ていただきたいので、今年は保育園の視察時間を設けました。

このことについてご質問などございませんか。

全委員：なし。

3 その他

教育長：10月臨時議会が来週開催されます。教育委員会から小中学校の情報漏洩防止策ということで補正予算を計上してあります。【以下、非公開】

【以下、公開】

教育長：今年度から保小中児童生徒に村内3スキー場のシーズン利用券を貸与することにしました。11月15日にジュニアスキークラブの結団式があるので、その時にリフト券貸与のセレモニーを行いたいと考えています。索道関係者にも来ていただきながら貸与式を実施し、子どもたちに感謝

の気持ちを持ってもらいたいと思っています。今回約 300 枚のリフト券を貸与します。スキーに親しむ機会を増やしてもらいたいと考えています。

このことについてご意見やご質問などありませんか。

全委員：なし。

教育長：次に、中国の張家口市と白馬バレーとの交流でスキー合宿を計画し予算計上していましたが、この交流の兆しはありませんでした。それに変わる事業として、毎年、県スキー連盟でアルペン部を中心に吉林省へ 20 泊くらいで行っている遠征合宿に、小谷中スキー部も参加させてもらう話を進めています。小谷中生徒 2 名、村外者 3 名が希望しています。11 月 27 日から 12 月 16 日までの 19 泊 20 日、1 人 411,150 円の経費がかかりますが、村では 1/2 の 205,000 円を補助します。また、選手のみ参加させてもらう訳にはいかないので猪股コーチにも同行してもらい、コーチ分は全額村で負担します。小谷中スキー部で残る生徒は小学生が実施している北海道合宿に参加します。北海道合宿参加者は参加費約 13 万円を自己負担しています。親の責任で学校を休み合宿に参加しているので吉林省への遠征も同様の考えです。なお、希望があれば来年度以降も継続して補助していきたいと考えています。

このことについてご意見やご質問などありませんか。

全委員：なし。

日程第 5 自由討議

教育長：自由討議です。委員の皆さん、何か話題にしたいことはありませんか。

全委員：なし。

日程第 6 次回委員会の開催予定

教育長：次回 11 月定例会は、11 月 28 日(水)に予定しているおたり学校園運営委員会の前に 16 時 30 分から開催したいが、いかがでしょうか。

全委員：了解する。

3 閉 会

教育長：以上で本日の会議事項は全て終了しました。これで平成 30 年度小谷村教育委員会 10 月定例会を閉会とします。ありがとうございました。